

同友ぐんま

第350号

2011年

6

月号

発行/群馬中小企業家同友会 〒371-0013 前橋市西片貝町1-300-5 ルアン第二ビル4F TEL 027-232-0001 FAX 027-232-0666 E-mail g-douyu@po.wind.ne.jp



第三十九回定時総会・記念講演

同友会の学びから実践へ

～危急存亡時のリーダーシップとは？～

講師/株大栄電機工業 社長 大野 栄一氏（中同協経営労働委員長）
（愛媛同友会代表理事）

四月二十一日（木）、前橋問屋センター会館を会場に、群馬同友会・第三十九回定時総会を開催。活動方針や役員、予算な

四月二十一日（木）、前橋問屋センター会館を会場に、群馬同友会・第三十九回定時総会を開催。活動方針や役員、予算な

載します。

.....

■非常事態宣言発令
忘れもしません。

二〇〇八年十二月二十二日、緊急全社会議を開催し、社員全員を集めて「非常事態宣言」を発令しました。

前年までの当社は積極的に採用や設備、開発を行っており、二〇〇七年三月の決算では過去最大の売上を上げていました。しかし、サブプライムローン問題の影響により、二〇〇八年三月決算で売

上が急落、さらに四月の月次決算も赤字でした。始めは楽観視していましたが、五月、六月と三ヶ月連続の赤字になりました。「これはまずい」。危機感からさまざまな対策を講じました。しかし、売上はなかなか戻りませんでした。

そうこうしているうちにリーマンショックが起こりました。いたるところで仕事が減少し、雇用調整や派遣切りがニュースになりました。「このままでは当社も危ない」。背中に汗が流れました。幹部を集めて話し合った結果、冒頭のとおり、社員全員を集めて非常事態を宣言することになったのです。

緊急全社会議では会社の現状を告げ、「リバイバルプラン」を示しました。内容は、目的「二〇一〇年に一度の経済危機のなか、全社一丸でこの危機を乗り切ろう」、目標「一刻も早い

損益分岐点の回復と月次損益の恒常的な獲得」です。期間は一年三ヶ月、ステップを三つに分けて業績を回復させる計画です。また、基本給一〇％カット（役員報酬三〇％カット）と賞与カットをお願いし、雇用を守ることを約束しました。ついて来れない場合は申し出てほしいことも合わせて伝えました。幸いにも申し出る社員はいませんでした。後日、朝礼でそのことを伝え、私は「全財産を投げ打ってでも会社を立ち直らせます」と社員に誓いました。自分も腹を据えて陣頭指揮をとる覚悟をしました。

■危急存亡時の取り組み

仕入値の交渉、外注の内製化、在庫の見直し、原価のない商品・サービス、交際費・消耗品費のゼロベース化など、これまでのいい加減な経営によるムダの見直しを一気にかけました。コスト削減をすすめて三ヶ月、月間七〇〇万円の削減に成功しました。いかにムダが多かったかを思い知らされました。ムダの詳細を全社員にオープンにし、どれだけ結果が出ているかを積極的に公開していきました。

コスト削減はできても、売上アップは上手いきません。月曜朝の営業会議はキツイ時間です。進捗状況に対する厳しい意見、叱責が飛び交う緊迫した雰囲気でした。そんななか社歴の浅い年配の社員から「過去の販売履歴を整理し、顧客台帳を分析して営業しているのか？」との質問がありました。販売管理ソフトはありましたが分析はしていませんでした。お恥ずかしい限りですが、顧客情報を出さうにも出せない状態でした。そこで全社号令によって一七七〇社に及ぶ顧客情報を整理し、過去一年間の取引数、取引後の経過期間、年商や社員数、親密度などをクロス集計して分析しま



した。すると「どの会社にとの商品売れば良いか」が見えてきました。見えてくると行動も具体的になります。以前とは営業の仕方が変わりました。顧客情報、進捗を社員全員が確認できるよう「見える化」をすすめて、全社を挙げて営業に取り組んだことで、ようやく売上が回復していききました。

私も顧客を約三〇〇件回りしました。当社に対する不満もあれば褒められることもあります。自社の問題点や顧客の要望を聞き、すぐにフィードバックして営業の修正をしました。これまでは都合の良いところしか回っていなかったのかもしれない。

資金繰りも厳しいことでした。眠れない日もあり、起きると布団が寝汗で湿っていることもありました。「社長が元氣を出さなければ」とは思っていました。肩を落とすこともあり。駐車場をトボトボ歩いていると、携帯電話に「社長、下を向いて歩いてはいけません」と社員からメールが届き、ハッと事務所を振り返ることもありました（笑）。社員にも励まされました。

今回、経営者の姿勢の重要性

を改めて学びました。社員に雇用を守ると誓ったものの、売上が思うように上がりません。総務部長からの「人員整理、決断のときです」との提案に私は一喝しました。経営者がブレると社員も必ずブレます。「とにかくやるんや」という姿勢を示し続けました。リーダーシップとは、混沌としている際にも経営者が目指す方向を見失わないこと、信念を貫くことだと思えます。

■経営指針の成文化

昭和五十八年に家業を継ぎました。母は病で倒れ、父は事業への意欲を失っていたため、親戚から頼まれたことがキッカケです。会社は大変な状況でした。挨拶や返事はできない、自分の



仕事以外は知らん顔、机の上に足を置いて新聞を読み、来客があっても下ろさない。社長が意欲をなくすところまで酷い会社になるのです。「まずは社員教育を」。私は悶々とした日々を過ごしていました。

ある会社の営業マンから同友会を紹介され、志願して入会しました。目的はもちろん社員教育です。昭和六十一年十一月に入会し、わずか三ヶ月で社員教育副委員長になりました（笑）。代表理事から「社員教育がしたいなら委員長に」と言われ、さすがに副委員長に落ち着きましたが、おかげで自由にさせていただきました。

まずは同友会の共育、教育基本法の勉強などから始めました。ある会員からは「理屈でなく、ガラツと社員が変わるノウハウを」という意見もありました。カンカンガクガクと議論を尽くし、「思いつきの経営では社員教育はできない。まずは社長が会社の方向性を示すことから始めるべき」という健全な結論になりました。これには多くの賛同が得られました。社員教育委員会のメンバーで「経営指針成文化セミナー」に参加し、経営指針を初めて作成しました。

消防設備・電気設備のことなら

関東防災工業株式会社

- 本社 〒371-0056 群馬県前橋市青柳町583-2
TEL (027) 234-3351 (代)
- 安中事務所 〒379-0126 群馬県安中市西上磯部1736
TEL (027) 385-5261
- 東毛営業所 〒370-0801 群馬県太田市台之郷町732-30
TEL (0276) 46-0736

電力節減は 遮熱から



800Wのハロゲンヒーター1,250個分の熱

太陽からは1kw/m²のエネルギーが放射されます。1,000m²の屋根なら800wのハロゲンヒーター1,250個分の熱に匹敵します。冷房電力を使いお金をかけてこの熱を冷やすより、まず遮熱です。

遮熱塗装で冷房温度を2℃上げることができます。これにより、10%の節電が可能です。

(有)クチキテック 代表取締役 朽木 康
TEL 0278(22)0691/FAX0278(22)0696
<http://www.kuchikitec.jp> (クチキテックで検索)



■経営指針の浸透

ホテルの一室を借り、成文化した経営指針を全社員（十人）の前で発表しました。その後の懇親会でも絆を深め合いました。翌日、「会社がガラッと変わっている」という期待を胸に出社しました。しかし、以前とまったく変わっていませんでした（笑）。何も変わらずに一日が過ぎます。「必ず経営指針を浸透させなければ」。私は改めて決意しました。以後二十三年間、同友会の学びと共に経営指針を実践しています。

振り返ってみると経営指針が浸透しない、会社が変わらないのには理由がありました。①一部の社員だけとつくった。全社を巻き込むには不十分でした。②浸透する下地がない。決めたことを実行する、皆で実行するという習慣がありませんでした。

た。③社員がどう行動して良いか分からない。自分の役割がわからないし、そもそも役割分担のない会社でした。④会社に住組がない。PDCAがありませんでした。

二十三年間に実践してきたのは、「下地づくり・仕事づくり・人づくり」です。「下地づくり」は経営指針を受け入れる企業文化（社風）です。企業文化をつくるのに一番良いのは、5S運動や朝礼の時間を活用するなど、会社全体で取り組むことです。また、会議制度・就業規則・賃金規定など、働きやすい環境も整備しました。

「仕事づくり」。経営指針をつくと数字目標を必然的に掲げます。旧態依然とした顧客・商品・売り方、すでに強みでない強みで事業をしても業績は上がりません。当社もカーオーディオ、通信、IT、セキュリティなど、業容を広げていきました。仕事の見直しや取り組み方を常に考えながら「事業をどうしていくか」を経営指針にしっかりと盛り込むことが大切です。

「人づくり」。経営指針とは「理想の会社を目指すための戦略・計画のシナリオ」です。経営者とともにシナリオを実現し

てくれる社員が素晴らしい社員です。これ以上の社員はいません。当社の経営指針は毎年四ヶ月程かけてつくります。外部環境にはじまり、自社の強み弱み、経営課題の抽出、部門計画にいたるまで、社員とキャッチボールをしながらまとめていきます。この作成過程において経営指針の内容を共有しているのです。発表後は実践していくだけです。全社員が関わって経営指針を作成、実践することが社員教育になっているのです。

■継続できた理由

二十三年間、継続できた理由は、①会社が変わっていくのを社員が実感できたこと。結果が明確になるのでモチベーションの向上につながりました。②社員も必要と感じてくれたこと。③仕組みが定着したこと。経営指針を止めると会社が回りません。④理論的に納得できたこと。経営指針がないと不満につながります（ハズバークの動機付け理論）。経営の最低条件です。⑤社長が諦めなかったこと。同友会には頑張っている社長さんがたくさんいます。そうした仲間には刺激を受けたことが大きかったと思います。



企業を段階的に成長させるなかで、自社のどのレベルにあるのかを確認できるのが「企業変革支援プログラム」です。同友会がすすめてきた「二十一世紀型企業づくり」「自主的、自立的な強い企業づくり」などの条件を散りばめ、二十二項目で自社がどの水準にあるかをチェックできるツールです。長年同友会で積み上げてきたノウハウが凝縮されているので、ぜひ活用してほしいです。当社でも幹部と一緒に活用しています。

■危急存亡時のリーダーシップ

全社一丸の企業文化が形成されているのが前提条件です。企業文化をつくるために経営指針があり、同友会の学びがあると私は思っています。東日本大

部品加工の 株式会社 マテハン

同友会の製造業と連携して
北関東機械加工センターを目指します。

ホームページで仕事の受注が来ました。
好評「部品加工のマテハン」

URL : <http://www.kk-matchan.co.jp/>
E-mail : mth@kk-matchan.co.jp

従業員数 22名
代表取締役 豊山 淳
群馬県太田市矢田堀町351-6
TEL 0276(37)4571
FAX 0276(37)4562

あなたのお店も全国共通
ポイントカードを発行しませんか？

群馬を元気に！

- ・優良客を囲い込む
- ・顧客管理情報システム付
- ・フリー客を固定客に
- ・カードは全国8,000店 450万人
- ・端末機貸与・驚く程安い経費
- ・情報サイト、無料掲載

株式会社 **ビッグアップル** 〒370-0885 群馬県高崎市若田町11-4
tel.027-343-9080 fax.027-343-9085

震災に見舞われた今のようなきこそ、経営者が腹を決め、社員と現状を共有し、方向性を示し、実行に移すことが大切です。

企業も同友会も存在意義を問われている時代です。本当に地域に必要とされている企業なのか？同友会なのか？中小企業が国を支えているのは企業数、雇用数から言っても間違いありません。群馬同友会も会勢を拡大し、地域になくてはならない存在になることを祈念して講演を終わります。

【質疑応答】

●社長になって最初に取り組んだことは？

それは下地づくりです。まず「あいさつ」を徹底しました。あいさつしても返事がない場合は、目の前まで行ってあいさつし、返事があるまでやり続けました。相手の顔を見て、目を見ることが大切です。最初は非常に嫌がりましたが、それだけを徹底して続けました。

また、全員で行動できない会社だったのを、朝礼を始めました。「時間に来まるだけで良い」というところから始めて、それを毎朝行いました。参加しない

社員がいたら直接本人に言います。その繰り返しです。

電話はすぐに出る、掃除は決めた時間にする。「なんでこんなことを…」と心のなかで思いながら続けましたが、時間の経過と共にできるようになってきました。

しかし、あいさつだけは未だに気を抜くとできなくなりまます。そこで毎週月曜の朝礼だけは、あいさつの大切さを伝えるようにしています。続けなければ会社のモチベーションを維持することはできません。全社一丸になるためには少しも気を抜くことはできないのです。経営者は常に言い続けることが大切だと感じています。

●経営指針が浸透したのはいつ



頃からだったか？

経営指針に関するデータがあります。愛媛同友会の会員企業で、経営指針の作成から一〇年以上が経過した経営者の間で言われていることです。

まず、経営指針を公開して二、三年は社員との対立が多い時期です。経営指針を作成したために、退職してしまう社員が出るのはこの時期です。

一〇年末満までの中期は、経営指針の浸透段階です。社員との試行錯誤や力を蓄えることのできる時期です。様々な取り組みのなかで経営指針が浸透するかどうか、一進一退します。ここの葛藤が今後の大きな力になります。

一〇年を越えると会社の変化を実感できます。そして企業文化になります。

今、経営指針を作成して二、三年の方は一番苦しい時期ですが、必ず続けてください。「やったもん勝ち」です。一〇年以上経営指針を続けている方達が、口を揃えて言っていることです。

●大野社長の夢は？

これまでの難局を乗り越えてきて、社員にはとても苦勞をか



けました。給料をカットしたときには、その理由を文章にして家族に渡してもらったことがあります。そうしたこともあり、本人やその家族に苦勞をかけた分「豊かにしてあげたい」という夢があります。また、取引先やお客様など、私に関わるすべての人たちも同様です。すべてを完璧にできるか分かりませんが、自分なりにできたと考えることが夢です。みなさんに喜んでもらうことが私の幸せです。そこに向かって邁進しています。

■最後に

人間には「次元」が五段階あると思います。一次元は問題意識のない人です。問題意識がないので、何が問題で何が問題でないかが分からない人です。二次元は問題には気付いてはいるが、行動しないで一喜一憂して

いる人です。三次元は過去の継承だけをする人です。今まで実践してきたことをこれからも実践していきます。ほとんどの人は三次元までだと思います。

成長する人間は四次元です。それは「変革と挑戦」。これまでの問題を分析し、必要なことを考え、実行していく人です。五次元はさらに社会的に認められている人、周りから信頼されている人です。

三次元までの人間の会社は絶対に成長しません。経営者の意識が四次元にならないと会社は良くならないのです。三次元では時間の経過と共に会社は悪くなり、将来は淘汰されるでしょう。いかに自分が四次元の人間になれるか、昨日までの自分から脱しようと思えるかが大事です。

四次元以上に自分の身を置くのは非常に辛いです。挑戦すれば失敗しますし、たくさんの苦勞があります。経営者が常に四次元の人間であり続け、合わせて社員育成もしなければなりません。それは経営者の宿命なのです。

同友会などに参加してモチベーションを維持し、四次元以上になる「背中押し合い」。みなさんぜひお願いします。

二〇一一年度役員一覧

(順不同・敬称略、☆は新任者)

《正副代表理事》

代表理事

古郡 登 (株)日乃出

代表理事

阿久戸忠雄 (株)アミイダ

副代表理事

山岸 良一 (株)山岸製作所

副代表理事

澤浦 彰治 グリンリーフ(株)

副代表理事

石田 勝弥 (株)群馬サイクルスポーツセンター

副代表理事

田村 徳良 (有)サンテックス

副代表理事

相沢 克友 相沢鉄工(株)

《常任理事》

経営研究部会長(兼務)

澤浦 彰治 グリンリーフ(株)

共育部会長(兼務)

山岸 良一 (株)山岸製作所

共同求人部会長

☆提著 康裕 マルシン産業(株)

政策委員長(兼務)

石田 勝弥 (株)群馬サイクルスポーツセンター

広報委員長

布施 雄一 (有)エーピーエム

研究集会実行委員長

☆町田 英之 (株)ブランニング

仲間づくり担当

前田 善成 (株)前田設備

仲間づくり担当

☆桑原 啓一 (株)日本アクチュエータ工業

仲間づくり担当

☆丹羽 孝宜 (株)邦 和

前橋支部長

蜂巣 史良 (株)蜂巣労務管理事務所

高崎支部長

高橋 寿明 (株)キムラビジネスコンサルティング

伊勢崎支部長

内山 修一 (株)内山労務管理事務所

桐生支部長

岡田 善孝 (有)岡田電気設備

太田支部長

島山 淳 (株)マテハン

沼田支部長

☆高橋 宣明 (有)ノームランド高橋

渋川吾妻支部長

☆小林 裕一 (有)小林電気工業所

《理事》

高崎支部

戸塚 美秀 (株)アイテクシステム

吉池 睦 川上機工(株)

伊勢崎支部

後藤 昌甲 後藤ガット(有)

五十嵐徳英 三和商会

桐生支部

花房 崇享 (有)花ぶさ太田店

平岩 健男 (株)アイクルー

☆田中光太郎 日本ゼウス工業(株)

太田支部

岡村 達哉 (株)オカムラ精工

☆神保 次雄 (有)神保商会

☆根岸 澄子 (株)松村機械製作所

沼田支部

兵藤 武志 (株)北毛久呂保

☆植杉 隆士 (有)ハルナ工芸

《顧問》

橋本 勝 蔵前産業(株)

天田 實 (株)日本メデイカルサイエンス

松倉 重昭 (株)ユニオン

貫井 浩 富士ゴム工業(株)

宮崎 精一 関東防災工業(株)

佐藤 雄二 (株)ビッグアップル

《監事》

福島江美子 福島会計事務所

五十嵐正子 (株)群馬計理

総会祝辞

群馬県知事 大澤 正明氏

本日ここに、群馬中小企業家同友会の「第三十九回定時総会」が盛大に開催されますことを心からお祝い申し上げます。

はじめに、先月発生いたしました東日本大震災で被災されたすべての方々に対し、この場をお借りして、心からお見舞い申し上げます。

震災から四十日余りが経過しましたが、本県経済は、震災による直接の被害に加え、電力や資材等の不足による生産の急激な落ち込みや風評被害、全国的な自粛ムードを受け、製造業、観光業など地域経済を支えるあらゆる産業が、かつてない厳しい状況に直面しております。

県では、現在の厳しい状況に対し、全庁的な支援組織として「がんばろう群馬！産業支援本部」を先週設置いたしました。

また昨日、四月補正予算の専決処分を行いました。これにより即効性のある経済対策を実施し、震災の影響で操業停止や予約キャンセルが相次いだ製造業や観光業などに効果的な支援

策を講じて参りたいと考えております。

いずれにしても、県として、事業者の皆様が一日も早く安心して経済活動を行えるよう全力を挙げて取り組んで参る所存であります。そのためには、長年培われた知識と経験を持つ関係団体の皆様との連携が不可欠と考えております。また、貴会からの提案の趣旨を踏まえ、「中小企業憲章」を今後制定し、本県産業の礎となっている中小企業振興の理念としていきたいと考えておりますので、皆様方におかれましても今後とも一層のご理解とご協力をお願い申し上げます。

結びに、群馬中小企業家同友会のますますのご発展と、会員の皆様のご健勝を心から祈念いたします。お祝いの言葉いたします。

平成二十三年四月二十一日



新社会人としての第一歩！

新入社員研修会

四月六日（水）～八日（金）、二十五社より五十九名、経営者側を含め総勢九十五名が参集し「二〇一一新入社員研修会」が開催されました。

長年、定例会場としてお世話になってきた「わらび荘」が三月末で閉館したことから、今回は隣の施設「パース学園セミナーハウス高山」を会場に開催されました。

冒頭、東日本大震災で尊い命を奪われた多くの方々の冥福を



祈り全員で黙祷を捧げ、例年になく厳かな開会となりました。初日は、挨拶・マナーの基本的動作の実習や人間関係の大切さなど、社会人としての基礎を学びました。体験談、人との出会いをもとにしたグループディスカッションでは、良好な人間関係の構築が自己成長の源になることを確認し合いました。二日目は、組織とは何かを学ぶとともに、その実践として野外研修でカレーづくりを行いました。計画・役割・協力・納期・反省など、仕事の進め方について実習を通して学びました。初めて参加した経営者の中には「同じ食材、同じルーを使っているのに、こんなに味が違うんですね」と驚いていましたが、グループ毎に作り上げたカレーは想い出に残る味わいだったに違いありません。また、これからの人生を具体的にシミュレーションする「ライフプラン」では、将来に向かって今何をすべきかを考える機会となりました。



した。

さらに夕食後には、それぞれの人生を振り返り、恒例の「親への手紙」を書き綴りました。誰もが面と向かつてはなかなか言い辛い感謝の気持ちを率直に表現しており、反省会の中で手紙を目にした経営者誰もが目頭を熱くしていました。

最終日には、新入社員研修の名物講義の一つ、小井土社長による「上手な仕事の進め方」で、充実した社会生活を送るための手だてを学んだほか、「生きがい・働きたい」の源泉、そのために何をすべきかを学びました。

今回参加した研修生は、初日からあいさつがしっかりと出来ていたことや、指導したことに對する吸収力には目を見張るものがありました。その反面、やや消極的で指示待ちといった課題も見受けられました。



研修生のレポートには「夢を持ち、具体的な目標を持って、そこへ向かっていきたい」「自分なりの意見を積極的に、そしてしっかりと伝えられる人間になりたい」などが綴られています。山岸共育部会長は、「これまで、参加企業は例年同じような顔ぶれだったが、昨年あたりから新規参加の企業が増えていく。たいへん喜ばしいことである。同友会の研修は、社員以上に経営者自身の勉強になることを知ってもらい、さらに輪をひろげたい」と語っていました。七月十五・十六日には「新入社員フォロー研修会」が開催され、一回り成長した研修生同士が再会する予定です。

ご家庭の消臭から大型脱臭装置まで...

にのいのプロ"臭気判定士"がご提案

株式会社デオ・プラス

群馬県高崎市浜尻町 586-3
tel : 027-365-2236
fax : 027-315-3236
e-mail : ozone@deoplus.net

Deo+plus
デオ・プラス
www.deoplus.net

研削加工のワンストップショッピング

円筒研削・内面研削・成形研削・プロファイル研削
FAX1枚で完成品をお届け

株式会社 アミイダ

〒373-0806 群馬県太田市龍舞町4645
TEL / 0276-30-3570 FAX / 0276-30-3575
URL / www.actpg.co.jp

会員たんしん

同友会のホームページで
会員検索できます。

【避難者の就業支援を担当】 中央キャリアネット(株)
中央キャリアネット(株)、取締役統括部長・樺沢道久氏(前橋支部所属)では、この度群馬県産業経済部労働政策課より、東日本大震災の県内避難者のための支援事業を受託した。

この事業は労働政策課、労働局、ハローワークが一体となって支援するもので、同社は避難者向けの求人開拓と個別就業支援を担当。就業可能な企業情報の提供をひろく呼びかけている。

雇用としては、①群馬県に移住して長期的に働きたい方、②いずれは地元に戻ることを念頭に短期的に働きたい方の二つ。「ご一報いただければ担当を訪問させ、ご説明させていただきます。被災者支援という趣旨をご理解いただき、是非ご協力いただければ幸いです」と、樺沢氏は語る。

また一定の条件を満たせば、被災者雇用開発助成金の対象にもなる。

受入検討の連絡は同社(027-219-3555)まで。

【梅の種のお守り商品化】 赤城フーズ(株)

梅加工品、漬物製造販売の赤城フーズ(株)、常務取締役・遠山昌子氏(前橋支部所属)では、このほど、梅の種のお守りを商品化した。東日本大震災の被災地支援が目的で、収益の一部を義援金として寄付する。同社では、以前から「梅の種の中には天神様がいて、昔から伝えられている。種は新しい芽を誕生させる命の源」(遠山常務)として、梅の種を使ったお守りの商品化を検討していた。そうしたなか、東日本大震災が発生。「自分たちにできることは何か」を考え、お守りを商品化するとともに、「梅の種募金」として義援金を送ることを決めた。

[4/14付ぐん経]

【省エネコンサルを開始】 (有)石井設備サービス

給排水、空調、消防などの設備工事を手掛ける(有)石井設備サービス、専務取締役・石井洋志氏(高崎支部所属)では、このほど、昨年4月に完全施行した改正省エネ法に対応するコンサルティング業務に乗り出した。同法の施行により、新たな対象事業者は大幅に増える一方、各企業が単独で最適プランを立てることは難しく、これまで培ってきた設備関連の幅広い知識、人脈を生かし、支援していくことにした。また、福島第一原発事故の影響により、中長期的な電力不足が懸念される中、企業の省エネ対策に関する関心は、飛躍的に高まっており、こうした観点からも注目を集めそうだ。

石井専務は「条例が厳しい都内や埼玉県では、こうしたコンサル業者が出てきているが、県内中小企業では少ない。効果は目に見える形で表れるので、コンサルを活用してもらえれば」と話す。[4/28付ぐん経]

【助成金の活用法学ぶ】

真下労務サポートオフィス

真下労務サポートオフィス、代表・真下俊明氏(高崎支部所属)では4月22日、高崎市総合福祉センターで「中小企業のための2011年度助成金活用説明会」を開いた。専門家の視点から助成金の活用法を学ぶもので、中小企業経営者を中心に約40人が出席した。

同社の武井俊幸氏は、まず「新年度に入り制度が変更されたが、東日本大震災の影響で基準が明確になっていない」と助成金の現状を説明。その上で震災の影響を受けている企業に対して、中小企業緊急雇用安定助成金を紹介し、「県内は計画停電地域のため、単月の売上が対前年比で5%以上落ち込んでいれば、受給資格認定要件をクリアできる」など具体的な活用方法を話した。

[5/12付ぐん経]

【風力発電機を陸前高田市に】

(株)松村機械製作所

パイプ加工機や小型風力発電機の開発、販売を手掛ける(株)松村機械製作所、代表取締役・根岸澄子氏(太田支部所属)はこのほど、東日本大震災で壊滅的な被害を受けた岩手県陸前高田市に、小型風力発電機を3台寄贈した。群馬中小企業家同友会や岩手県中小企業家同友会の協力の下、実現したもので、うち1台は5月1~8日まで、同市内で行われた商店街の復興イベント「けせん朝市」の会場に設置。根岸社長は「(陸前高田市は)いまだ電気の通っていない地区が多いと聞いている。微力ながら当社の発電機が希望の光になってもらえれば」と話している。

[5/19付ぐん経]

【知っ得! パソコン節電方法】

(有)メディア・キジマ

県産業支援機構は5月11日、県公社総合ビルで「節電対策勉強会②~知っ得! パソコン節電方法~」を開いた。東日本大震災の影響により、電力の大切さが見直される中、企画したもので、今回2回目。前回と同様、多くの企業関係者が参加した。

講師は中小企業ネットワークアドバイザーの木島隆氏((有)メディア・キジマ 代表取締役、伊勢崎支部所属)。木島氏はまず、最近の一般的なオフィスにおける消費電力について「IT・OA機器の占める割合が空調や照明に匹敵してきた。これは各々、消費電力の約3割を占めている」と説明した上で、今回のテーマであるパソコンの節電方法を具体的に紹介した。

パソコンの節電対策のポイントとして、「節電を意識したPCの運用方針」「PC待機時(離席時)の省電力設定」「業務に直接関係のないPCの処理を見直す」の3点を挙げ、それぞれ詳しく解説した。

[5/19付ぐん経]

【住所変更】

三和商会、代表・五十嵐徳英氏(伊勢崎支部所属)は、この度、下記のとおり住所を変更しました。

〒379-2203 伊勢崎市曲沢町1597

アルミ精密部品の切削加工メーカー

有限会社 エーピーエム

充実した設備と長年培った確かな技術力で
お客様のご要望にお応えします!

〒373-0847 群馬県太田市西新町103-2

TEL0276-30-4058 FAX0276-30-4059

URL: <http://www.apm-f.com> E-mail: fuse@apm-f.com

ISO9001・ISO14001 認証取得

蔵前産業株式会社

代表取締役 橋本 勝

〒379-2153 前橋市上大島町176-44

TEL 027(261)3552 FAX 027(261)0414

新会員
ご紹介5月度常任理事会承認
会員名簿追加録(順不同・敬称略)

企業名・役職・氏名・生年・所在地・電話・FAX・業務内容・趣味・紹介者

ラッコカンパニー

〒371-0031 前橋市下小出町1-31-2

TEL: 027-226-6570

FAX: 027-226-6571

サイン・ディスプレイ製造・販売、オートイベント企画
モータースポーツ

【紹介者/石田勝弥】

ラッコカンパニーの石田明弘です。看板、プラスチックディスプレイ用品の製造・販売と、イベント企画・運営をやっています。同友会会員の皆様との交流を通じて、経営者として成長できればと思っています。宜しくお願いいたします。



代表取締役

石 田 明 弘

S34年生

前橋支部

今成運送(株)

〒377-0003 渋川市八木原1428

TEL: 0279-23-0840

FAX: 0279-24-2840

一般区域貨物自動車運送事業、自動車運送取扱事業
スポーツ、旅行

【紹介者/小林裕一】

行政は規制を創ることが本業のようで、実際に社会を動かしているのは民間です。今、新しい日本を創造していかなければなりません。皆様が、大変な風早と大地の循環を感じておられます。皆様と交流をしながら日々成長をしたいと思います。どうか宜しくお願いいたします。



取締役

今 成 信 司

S35年生

渋川吾妻支部

第1回
理事会報告日時 五月十日(火)
十八時三十分会場 同友会事務所会議室
出席者(順不同・敬称略)
正副代表理事/古郡 阿久戸、
山岸、石田、田村、相沢、常任
理事/提策、布施、町田、前田、
丹羽、蜂巣、高橋(寿)、岡田、
島山、高橋(宣)、小林、理
事/五十嵐、植杉、事務局/黒
岩、阿久澤、保坂(役員計十九
名)

【議事】

石田副代表理事が議長をつとめ、古郡代表理事が挨拶のもと開会となりました。同友会としての開会、今年が新年度第一回目の

理事会につき、参加者全員の自己紹介が行われました。

I. 報告連絡事項

1. 総務会報告

議長より、本日開催された総務会の概要報告がなされました。

2. 定時総会の報告と総括

四月に開催された第三十九回定時総会の参加状況やアンケート結果をもとに総括しました。

3. 全支部・部会・委員会報告

七支部・三部会・三委員会・仲間づくりの代表者より、一分間報告が行われました。

4. その他

○七月に北海道で開催される「第四十三回中同協定時総会」の開催案内と、被災地への訪問

報告が事務局長よりなされました。

II. 承認事項

1. 部会・委員会メンバー選任案承認

標記について、現時点での選任案が承認されました。

2. 入退会者承認と支部別入会者目標の確認

四月理事会以降の入退会者(入会一名、退会六名)を承認。会員数は四三六名となりました。また、支部毎の今年度入会者目標があらわされて確認されました。また目標値の低い支部に対して、古郡代表理事より、再考の依頼がなされました。

III. 審議事項

1. 「第一回役員研修交流会」開催内容の検討

次回理事会を兼ね、六月に一泊で役員研修会(全運営委員対象)を開催することを決定しました。

また取り上げるべきテーマについてはグループ別に意見交換。その内容をふまえて最終決定は総務会に一任しました。

IV. その他

1. 次回理事会の開催日程確認

第二回理事会は、左記の通り役員研修交流会として開催することとなりました。

日時: 六月二十四日(金)
十五時より翌朝まで
会場: 和心の宿オーモリ

※終了後には再度総務会を開催し、役員研修会の内容を決定しました。

※終了後には再度総務会を開催し、役員研修会の内容を決定しました。

※終了後には再度総務会を開催し、役員研修会の内容を決定しました。

※終了後には再度総務会を開催し、役員研修会の内容を決定しました。

SUPER MILLION HAIR

TVC
放映中!

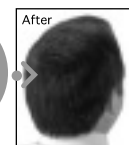
【手軽に薄毛をかくす商品です】

スーパーミリオンヘアー&
スーパーミリオンヘアミスト

スーパーミリオンヘアーは特殊加工された人工毛(0.3~0.5mmに裁断された繊維)です。ふりかけると静電気により髪に付着し、気になる薄毛をカバーします。



Before



After

気になる薄毛
わずか10秒で
解消!

スーパーミリオンヘアー

[20g] ¥3,500 (約50回分)

(税込 ¥3,675)

[30g] ¥4,800 (約75回分)

(税込 ¥5,040)

スーパーミリオンヘアミスト

[165mL] ¥1,500 (税込 ¥1,575)



①使用前

②スーパーミリオンヘアーを
ふりかけます。③スーパーミリオンヘアミスト
をスプレーします。

抗 菌

製造発売元 ルアン株式会社



ISO9001 認証取得

- 本 社 / 〒371-0013 群馬県前橋市西片貝町1-300-5 TEL.027-260-7611 FAX.027-260-7615
- 東京営業所 / 〒151-0073 東京都渋谷区笹塚1-52-18 TEL.03-3299-1800 FAX.03-3299-1808
- 名古屋営業所 / 〒451-0035 愛知県名古屋市中区西区浅間2-1-2 TEL.052-528-3211 FAX.052-528-3244
- 大阪営業所 / 〒540-0004 大阪府大阪市中央区玉造1-6-13 TEL.06-4304-1821 FAX.06-4304-1825
- <http://www.ruan.co.jp> ■ E-MAIL: smh@ruan.co.jp

私たちは、
私たちにできること。
それはお客様と
未来の地球のために、
やさしい企業であること。

「水なし印刷」をお勧めします

「水なし印刷」は、有害な廃液を含む湿し水を一切使用せず
現像工程の現像液使用量・廃液量も大幅減、またCO₂排出量も削減します。
環境への負荷が格段に少ない印刷システムです。

私たちは、これからも環境に、お客様にやさしい企業を目指します。



JOBU PRINTING CO., LTD.
TELEPHONE 027(352)7445 FACSIMILE 027(352)2953
TAKASAKI E-mail: eigy@jp-t.co.jp URL: <http://www.jp-t.co.jp>

上武印刷株式会社 〒370-0015 高崎市島野町890-25

